

愛媛大学交響楽団

第69回定期演奏会

指揮:直井 大輔
チェロ:桑原 圭佑(団員)

グリンカ / 歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲

サン＝サーンス / チェロ協奏曲第1番イ短調 Op.33

ブラームス / 交響曲第1番ハ短調 Op.68

12月16日(土) 松山市民会館大ホール

開場18:00/開演18:30 前売800円/当日900円

※当演奏会は全席自由となっております

※当日券は17:30から販売致します

・チケット取扱い:一色楽器、いよてつ高島屋、コープえひめ生活文化サービス、ジューク堂書店、大学生協/愛媛大学・松山大学
デューク、明屋書店/松山本店・中央通店・石井店・アエル店、フジグラン松山、マツヤマ楽器、まるいレコード

※当団ホームページ(<http://aidaikyou.web.fc2.com/>)でもチケットを取り扱っております。

・お問い合わせ:080-6283-0391(団長:村田)

※就学前のお子様のお入り場はお断りしております。託児を希望される方は、無料託児所を設けておりますのでご利用ください。

お申し込みは、演奏会の2日前(12月14日)までお願い致します。なお、生後6ヶ月未満のお子様のお預かりはお断りしております。

無料託児所申込:089-947-7881(マミーズファミリー)

※当日は混雑が予想されますので、ご来場の際はなるべく公共交通機関をご利用ください。

(後援)愛媛県・愛媛県教育委員会・松山市・松山市教育委員会・愛媛新聞社・NHK松山放送局・南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・愛媛CATV・FM愛媛

愛媛大学
EHIME UNIVERSITY

グリーンカ:歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲

この作品は、ロシアの音楽家ミハイル・グリーンカが作曲した、5幕からなる同名のオペラの序曲となっています。ロシアの民族音楽的な特徴が用いられ、華々しく躍動感あふれる序曲は多くの人に親しまれています。

サン＝サーンス:チェロ協奏曲第1番イ短調 Op. 33

全体が3つの部分から構成される単一の楽章となっており、切れ目なく演奏する手法が取り入れられています。チェロの技巧的なソロやオーケストラとの掛け合いなど、楽器の特性が存分に発揮されたロマンティックな曲となっています。チェロ独奏は団員が務めます。ぜひ会場でお楽しみください。

ブラームス:交響曲第1番ハ短調 Op. 68

この作品はブラームスの最初の交響曲であり、着想から完成までに21年という歳月を要しました。全曲を通して用いられる半音階進行が、曲を統一するモチーフとして重要な役割を果たしています。「暗から明へ」という構成が意識されており、困難や苦痛と戦う「絶望」から、勝利へと向かう「希望」が表現されています。楽章ごとに個々の楽器が活躍する点も魅力の一つです。



当団の公式ホームページも是非ご覧ください
チケットの取り扱いも行っております
<http://aidaikyou.web.fc2.com/>
Twitter(@aidaikyo)やFacebookも更新中です♪

